# 最低制限価格計算マニュアル

株式会社 システムイン国際

1/8

		目	次	
1.1	最低制限価格計算機能追加手順			
2.1	最低制限価格計算の概要			4
3.	最低制限価格の計算			5
4.	入札用設計書の計算			

# 1. 最低制限価格計算機能追加手順

環境設定で、経費計算画面に最低制限価格タブを表示します。

(1) メニューバーから「ツール」\_「環境設定」を選択します。



(2) 環境設定画面の「積算」をクリックします。

■環境設定		
「基本 │ 画面 │ 表示 │	排他   システ4   積算   詳細表示   保守   アドイン	
	コートドフォーマット	그나`開始番号
体系:	体系0#号	1 -
内訳表:	内訳表0#号	1 -
特別単価表:	特単表00#号	1 -
特殊基礎単価:	特基礎00#号	1 🗸
特殊損料単価:	特損料0#号 ▼	1 🗸
水替え日数式:	iif(水替対象額 < 400000, 8, 切り捨て(25.4 * (log(水替対象額 / 10000) / log(10)) - 32.2,	<u></u> է՝ ዚጶ՝
コート゛の置き換え:	対応表 歩掛年月: 平成22年度06月	•
経費計算:	☞ 最低制限価格 経費計算を行う	

最低制限価格 経費計算を行う にチェックをつけます。

# 2.最低制限価格計算の概要

- (1) 通常通り積み上げをし、経費計算に進みます。
- (2) 通常の経費計算をします。
- (3) 「最低制限価格」タブをクリックします。

表示されない場合は、3ページの「3.最低制限価格計算機能追加手順」の設定をします。

(4) 地区指定コンボリストから該当地区を選択します。

通常計算	ミュレーション   近接計算   変更計算   出来高計算   最低制限価格
地区指定	指定無し _ 資料表示 追加
①最低制附	
積算工事(	*広島県(10日本海) *広島県(1億円以上3億円未満) *広島県(3億円以上)
- 予定工事(i → <u>計</u> :	*佐賀県 *佐賀市(制限基準価格) *長崎県(2億円以下)

#### 画面構成

通常計算   シミュレーション   近接計算   変更計算   出来高計算   最低制限価格								
地[	区指定	*広島県(1億円オ	<sub>た</sub> 満)	<b>V</b>	資料表	表示 追加 変更 削除 □ 全明細表示		
① 積 予	)最低 う定工: →	制限価格の計算 事価格 28,5 事価格 28,57 計算実行 詳細語	77,000 77,000 <u>、</u> 役定	直接工事費×	95%+	№+共通仮設費×90%+現場管理費×60%+一般管理費×30%		
② 入	②入札用設計書の計算       積上を率掛調整する場合の経費率額の指定         入札工事価格       22,901,000 ▼         ⇒       設計書に反映         詳細設定       90 ▼         作成完了(積上を率掛け調整)       0 ▼         →       10 ▼         →       10 ▼         ●       10 ▼         ●       10 ▼         ●       10 ▼         ●       0 ▼         ●       0 ▼         ●       0 ▼         ●       0 ▼         ●       0 ▼         ●       0 ▼         ●       0 ▼         ●       0 ▼         ●       0 ▼							
						, _, _		
	積	名称		2	<b>、</b>			
1	積	名称 這接工事費		8	• 単	設計金額         工事価格(上最低制限(上)入札金額         チェック           16,458,686         16,459,561         0         15,565,219		
1 8	積道	名称 直接工事費 反給品費集計	規格	2	· 単	設計金額     工事価格(上最低制限(上)入札金額     チェック       16,458,686     16,459,561     0     15,565,219       0     0     0     0       18,459,581     0     15,565,219		
1 8 11 25	積 す す す	名称 重接工事費 支給品費集計 重工合計 生通仮設費積上合計	規格	8	単	設計金額       工事価格(上最低制限(上入札金額 チェック)         16,458,686       16,459,561       0       15,565,219         0       0       0       0         16,458,686       16,459,561       0       15,565,219         660,600       660,600       0       660,600		
1 8 11 25 26	積 する する する する	名称 直接工事費 支給品費集計 直工合計 共通仮設費積上合計 直工合計 + 共通積上	規格	8	単	設計金額         工事価格(上最低制限(上入札金額 チェック)           16,458,686         16,459,561         0         15,565,219           0         0         0         0           16,458,686         16,459,561         0         15,565,219           0         0         0         0           16,458,686         16,459,561         0         15,565,219           660,600         660,600         0         660,600           17,119,286         17,120,161         0         16,225,819		

最低制料	眼価格の計算	予定工事価格となる上限の直接工事費を算出して、最低制限価格を計算します。		
入札用設計書の計算		指定した入札工事価格になるように調整して、入札用設計書の計算をします。		
明細表示	設計金額	積上げ計算結果		
	工事価格(上限) 予定工事価格となる上限の直接工事費を算出			
	工事価格(上限)の各費目金額で最低制限価格を算出			
	入札金額	積上げ計算結果を調整して、入札用設計書を計算		

## 3. 最低制限価格の計算

- (1) 予定工事価格に積算工事価格(積上計算結果)が初期表示されます。予定価格が公開されている場合は予定価格を入力します。
- (2) <計算実行>ボタンをクリックします。

地区指定 *広島県(1億円未満)	▼ 資料表示 追加 変更 削除 □ 全明細表示
①最低制限価格の計算	予定工事価格を確認して、<計算実行>ボタンをクリックします。 直接工事費を調整して、最低制限価格を計算します。
積算工事価格 28,577,000	
予定工事価格 28,577,000 ▼	
⇒ 計算実行 詳細設定	

## (3) 予定工事価格となる上限の直接工事費を算出して、最低制限価格(上限)が計算されます。

	積	名称	規格	嵐	設計金額	工事価格(上 最低制限(上	入札金額 チェック
1		直接工事費			16,458,688	16,459,561	16,458,686
8		支給品費集計			(	0 (	) 0
11		直工合計			16,458,680	16,459,561	0
25		共通仮設費積上合計			660,600	660,600	660,600
26		直工合計+共通積上			17,119,286	17,120,161	0
31		共通仮設費率額	16,008,348×15.44%(13.94%+1.5%)	式	2,471,000	2,471,000	2,471,000
32		イメージアップ費率額		式	(	0 (	) 0
35		共通率額			2,471,000	2,471,000	) 0
36		共通合計			3,131,600	3,131,600	) 0
37		純工事費			19,590,280	19,591,161 (	19,590,286
40		現場管理費	19,139,948×30.49%(29.49%+1.0%)	式	5,835,000	5,835,000	5,835,000
42		現場合計			5,835,000	5,835,000	) 0
48		一般管理費(契約保証	24,974,948×12.62%(12.58%+0.04%)	式	3,151,714	3,150,839	3,151,714
49		一般合計			3,151,714	3,150,839	0
50		その他経費			11,457,714	11,456,839	9 0
55		工事価格			28,577,000	28,577,000 22,901,000	28,577,000
59		工事合計			30,005,850	30,005,850	30,005,850

補足説明

- ・工事価格(上限)列で、直接工事費をシミュレーションする近接計算が実行されます。
- ・工事価格(上限)列の各費目金額で、最低制限価格が計算されます。
- ・ < 詳細設定 > で、最低制限価格(下限)の算出を指定できます。

計算終了後、ここで算出した金額を、 入札用設計書の計算で入札工事価格として指定するかどうか、確認メッセージが表示されます。 この参考金額で入札用設計書の計算をする場合は<はい>をクリックしてください。

|--|

確認	
(į)	最低制限価格の計算が完了しました。 参考金額「10,667,000」
	この金額を、②入札用設計書の計算で入札工事価格に指定しますか?
	<u>(はいY)</u> いいえ(W)

# 4. 入札用設計書の計算

- (1) 入札工事価格を入力します。
- (2) <設計書に反映>ボタンをクリックします。

地区指定 ┃*広島県(1億円未満)	_ 資料表示 追加 変更 削除 □ 全明細表示
①最低制限価格の計算	入札工事価格を入力して、<設計書に反映>ボタンをクリックします。 積上の率掛調整、経費率額の調整等で入札用設計書の計算をします。
積算工事価格     28,577,000       予定工事価格     28,577,000 ▼	直接工事費×95%+共通仮設費×90%+現場管理費×60%+一般管理費×30%
→ □ → □ → → □ → → □ → → □ → → □ → → □ → → □ →	積上を率掛調整する場合の経費率額の指定
入札工事価格 → <u>設計書に反映</u> 詳細設定 未作成	割合指定(%)     金額指定       共通仮設費率額     90 ▼     0 ▼       現場管理費     60 ▼     0 ▼       一般管理費     30 ▼     0 ▼

### (3) 指定した入札工事価格になるように設計書が調整されます。

	荘	力好	±8 ±2	Ж	きルモキ 小方面	十五年均 /	し 長 紅 街 昭日 / し	11~茄	1. h
L	作其	一合个小	况恰	甲	ā又ā  圡 裕!	工事価俗(」	医取低前腔 (上	■八化立部	7192
1		直接工事費			16,458,686	16,459,56	1 0	15,565,219	
8		支給品費集計			0		0 0	0	
11		直工合計			16,458,686	16,459,56	1 0	15,565,219	
25		共通仮設費積上合計			660,600	660,60	0 0	660,600	
26		直工合計+共通積上			17,119,286	17,120,16	1 0	16,225,819	
31		共通仮設費率額		尤	2,471,000	2,471,00	0 0	2,223,900	
32		イメージアップ費率額	:	式	0		0 0	0	
35		共通率額			2,471,000	2,471,00	0 0	2,223,900	
36		共通合計			3,131,600	3,131,60	0 0	2,884,500	
37		純工事費			19,590,286	19,591,16	1 0	18,449,719	
40		現場管理費	:	式	5,835,000	5,835,00	0 0	3,501,000	
42		現場合計			5,835,000	5,835,00	0 0	3,501,000	
48		一般管理費(契約保証	:	式	3,151,714	3,150,83	9 0	950,281	
49		一般合計			3,151,714	3,150,83	9 0	950,281	
50		その他経費			11,457,714	11,456,83	9 0	6,675,181	
55		工事価格			28,577,000	28,577,00	0 22,901,000	22,901,000	0
59		工事合計			30,005,850	30,005,85	0 0	24,046,050	

補足説明

- ・設計金額列は、積上げ計算結果です。
- ・設計金額列を元に、入札価格列で入札用設計書の計算が実行されます。
- ・計算方法の詳細は次項を参照してください。
- ・最低制限価格の基準を満たしている場合には、チェック列に「」印が表示されます。

・設計書の印刷をすると、入札金額列の金額で出力されます。

・設計書を元に戻したい場合は、<設計書を元に戻す>ボタンをクリックしてください。

入札用設計書の計算方法は、詳細設定画面で変更します。 下図の設定が初期値(推奨)です。

■最低制限価格 詳細設定									
最低制限価格の計算 □ 下限を算出する。									
入札用設計書の積算 (1)積上げを率計算して調整す	る。								
調整     名称     材料費     労務費     経費     損料     市場単     実行単       1     □     直接工事費     □     □     □     □     □       2     □     共通仮設費積上     □     □     □     □     □									
<ul> <li>✓処分費、支給品、工場製作を率掛け対象から外す。</li> <li>(2)経費率額を調整する。</li> <li>□ 共通仮設費率額</li> <li>□ 現場管理費</li> </ul>									
□ 一般管理費(契約保証費含む	;)								

(1) 積上げを率計算して調整する。

積上明細に率掛け計算をして、目的の工事価格になるように調整します。 率掛計算する対象(直接工事費・共通仮設費積上)の「調整」欄にチェックをつけます。 率掛け対象からはずしたい費目(労務費など)がある場合は、該当箇所のチェックをはずします。

積上明細の明細プロパティに率掛け指定がされます。

₫プロ∧゚ティ			
プロパティ   行設定   部材集計			
積算1:			
単価 最優先基礎単価			
最優先損料単価 			
率掛け処理(%)  設定しない			
○ 指定しない ○ 一律指定 ○ 費目別指定			
材料費 労務費 経費 損料 市場単価 実行単価			
92.44 92.44 92.44 92.44 92.44 92.44 92.44 92.44			

処分費などを率掛け対象からはずした場合は、率掛け処理が「対象にしない」に設定されます。

<b>旦フロハ</b> ティ	
7*=ハ*ティ   行設定	部材集計
積算1:	
単価 最優先基礎単 最優先損料単	価
率掛け処理(%)	対象にしない
······	・ 宿足しない C一体指定 C 費目別指定

積上げを率計算して調整するときの、経費率額を指定することができます。

②入札用設計書の計算	積上を率掛調整する場合の経費率額の指定
入札工事価格 → <u>設計書に反映</u> 詳細設定 未作成	割合指定(%) 金額指定 共通仮設費率額 90 ▼ 0 ▼ 現場管理費 60 ▼ 0 ▼ 一般管理費 30 ▼ 0 ▼ 設計書を元に戻す

割合指定 入札用設計書の経費率額が、設計金額列(積上計算結果)×割合の金額になります。 金額指定 入札用設計書の経費率額が、ここで指定した金額になります。

## (2)経費率額を調整する

調整する項目にチェックをつけます。 目的の工事価格になるように、経費率額を調整します。



補足説明

・「(1)積上げを率計算して調整する」と「(2)経費率額を調整する」を同時に実行することはできません。